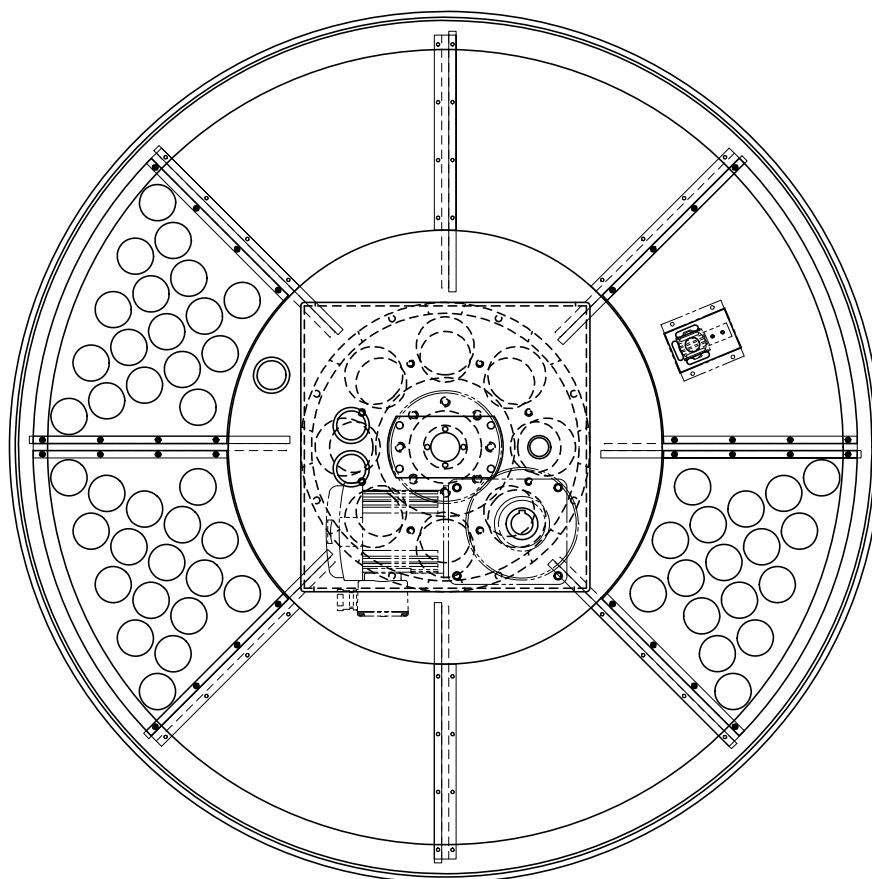
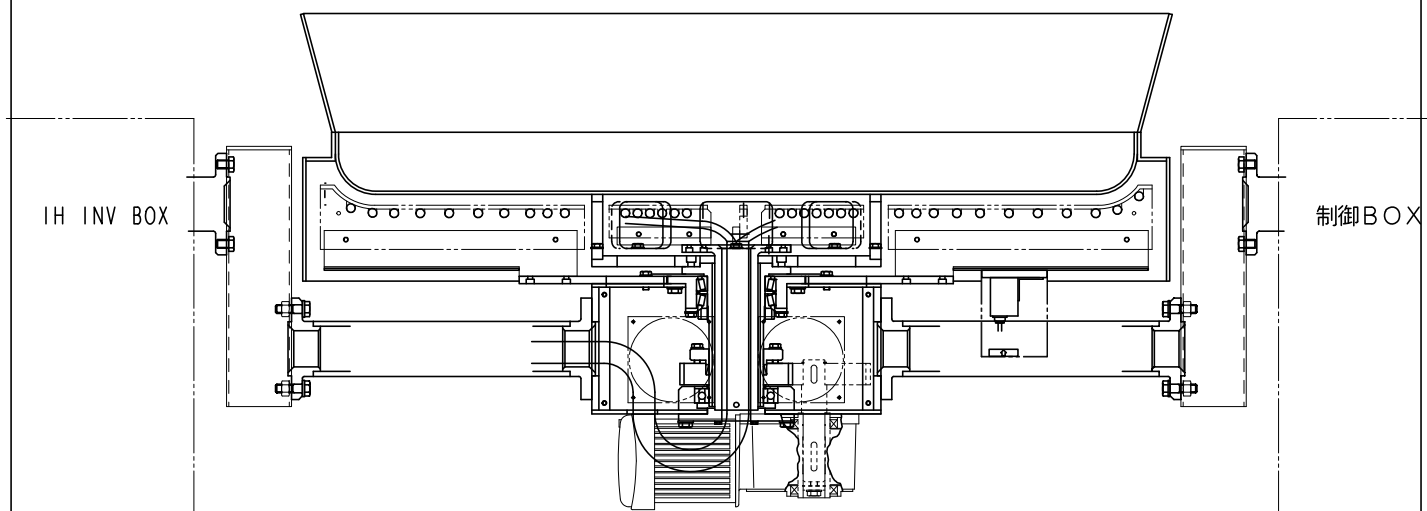
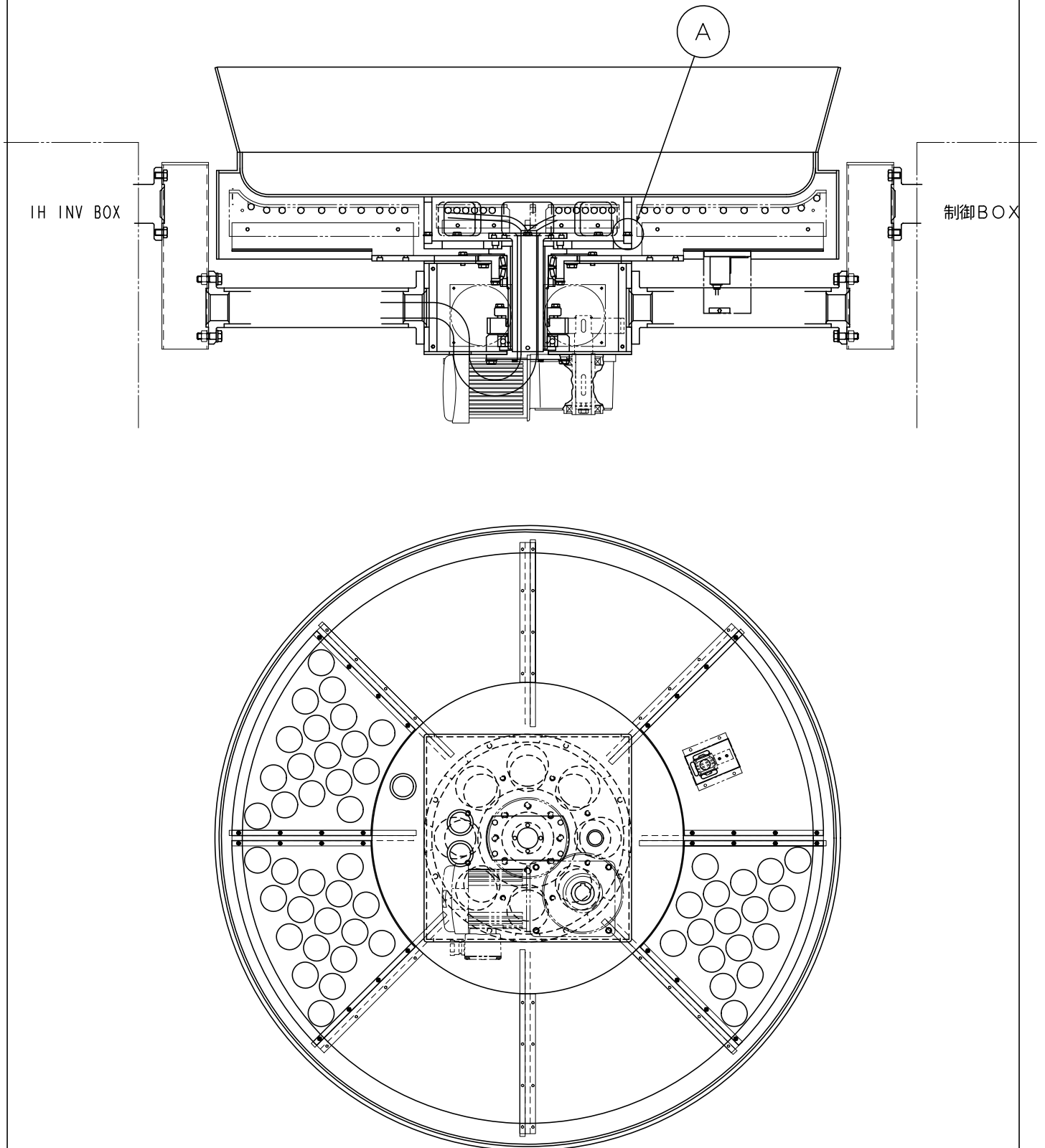


注意 作業前には本機のブレーカー電源を必ず落として（OFFにして）下さい。加熱コイルには漏れ電流が流れているので大変危険です。

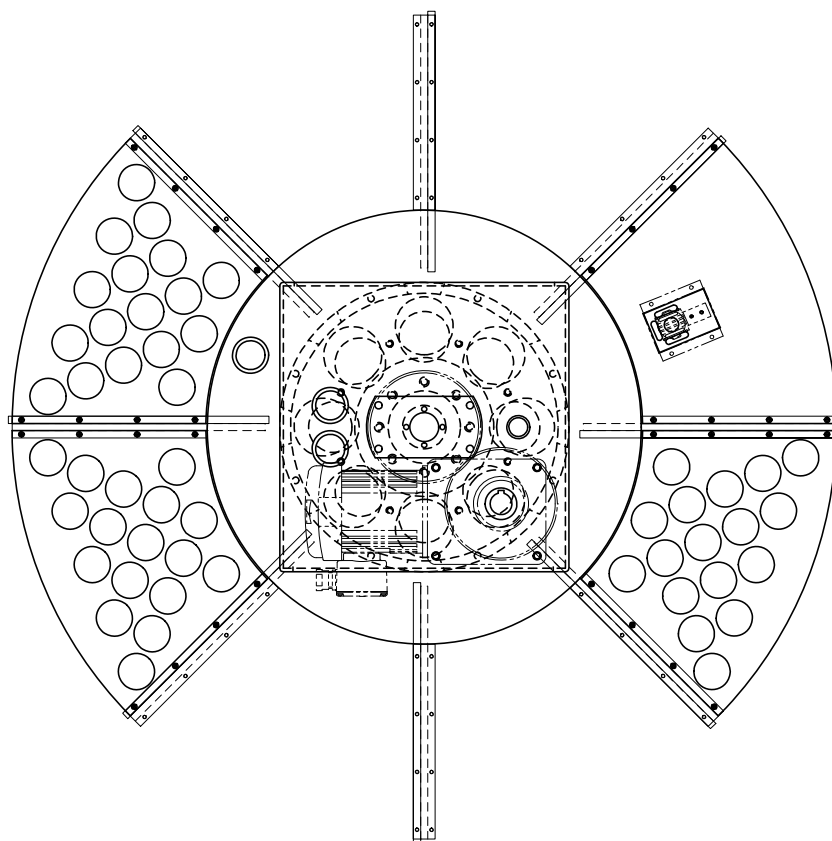
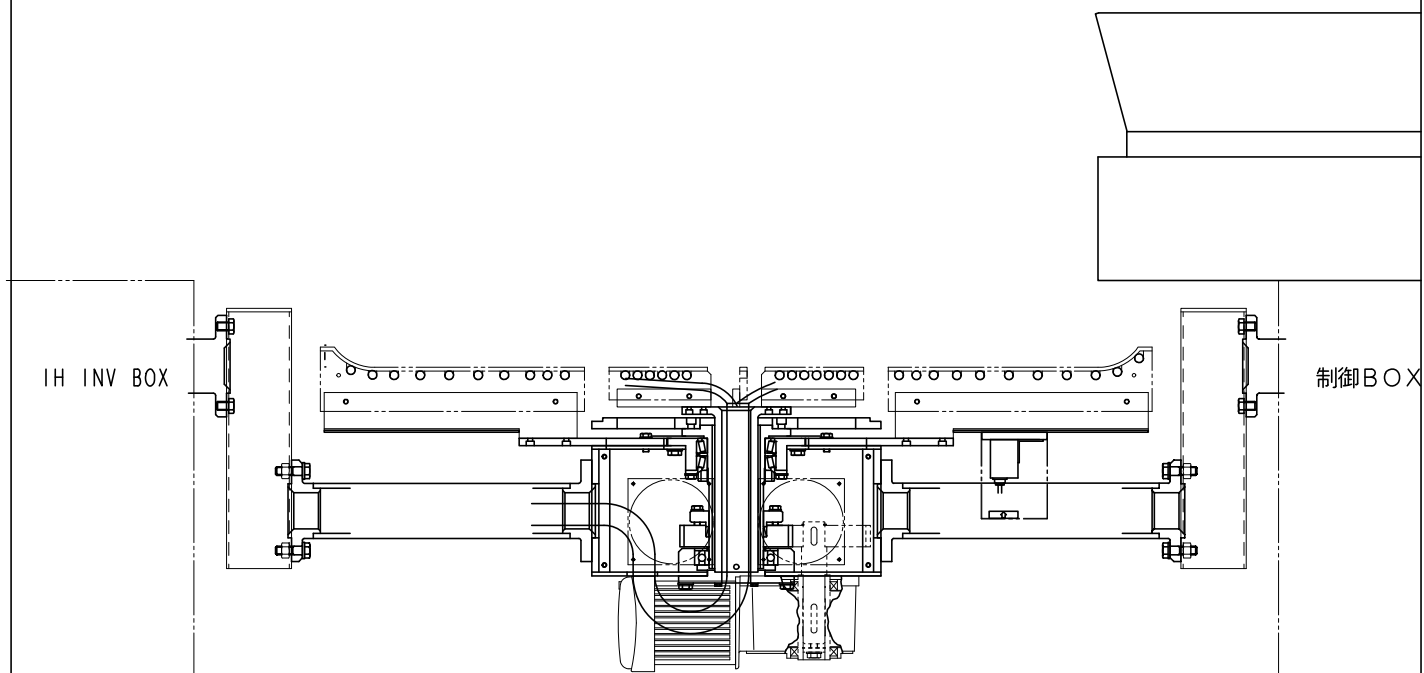
1. なべ裏側のバーク製カバーを投入側と排出側の各2枚取り外して下さい。



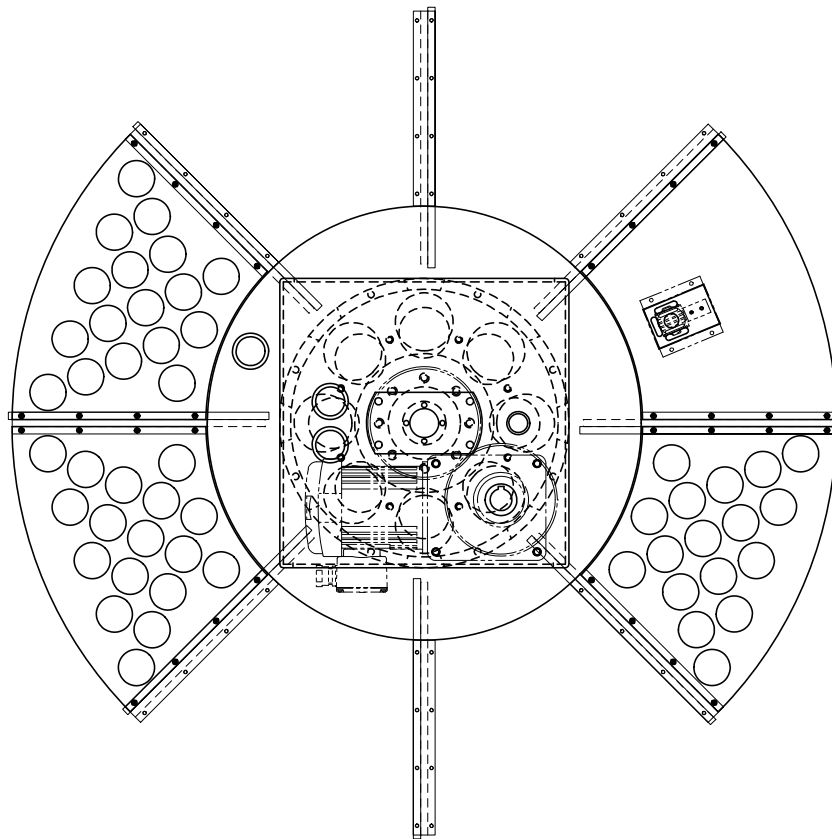
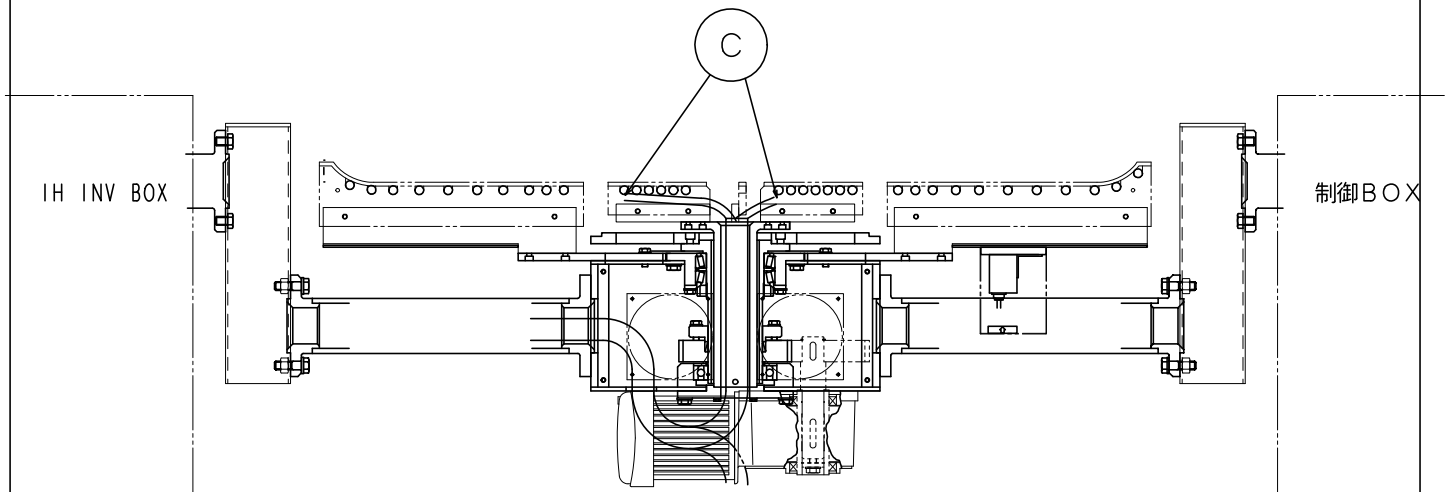
2. 次になべを固定しているボルトを緩めます。図中Aの部分の六角ボルト8本を緩めて下さい。



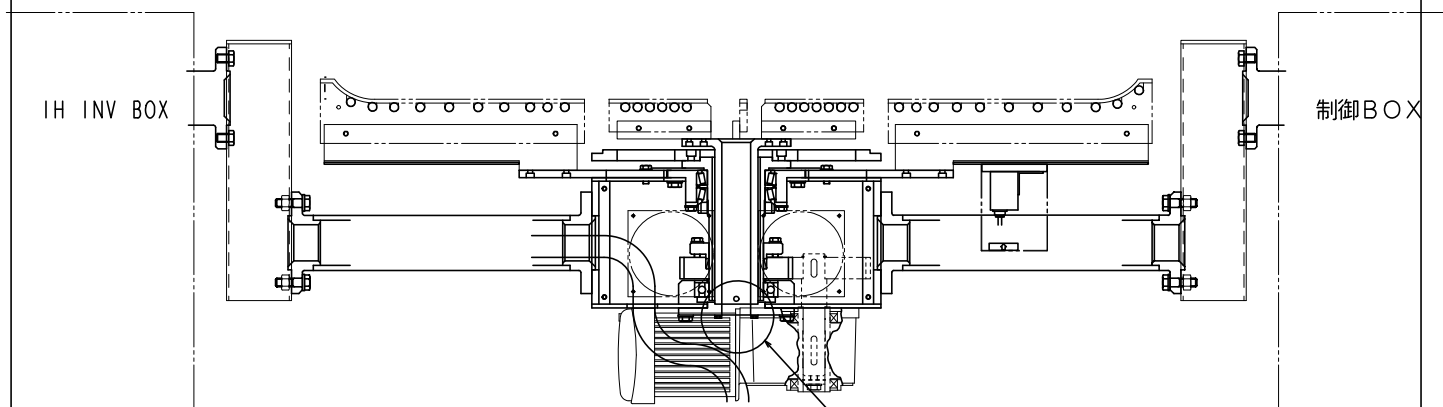
3. 次になべを下ろします。投入側と排出側から2人で、なべを持ち上げる形で吊り上げて隣のBOX上等
安全な場所に仮置きして下さい。(転倒しない様に十分注意して下さい。)



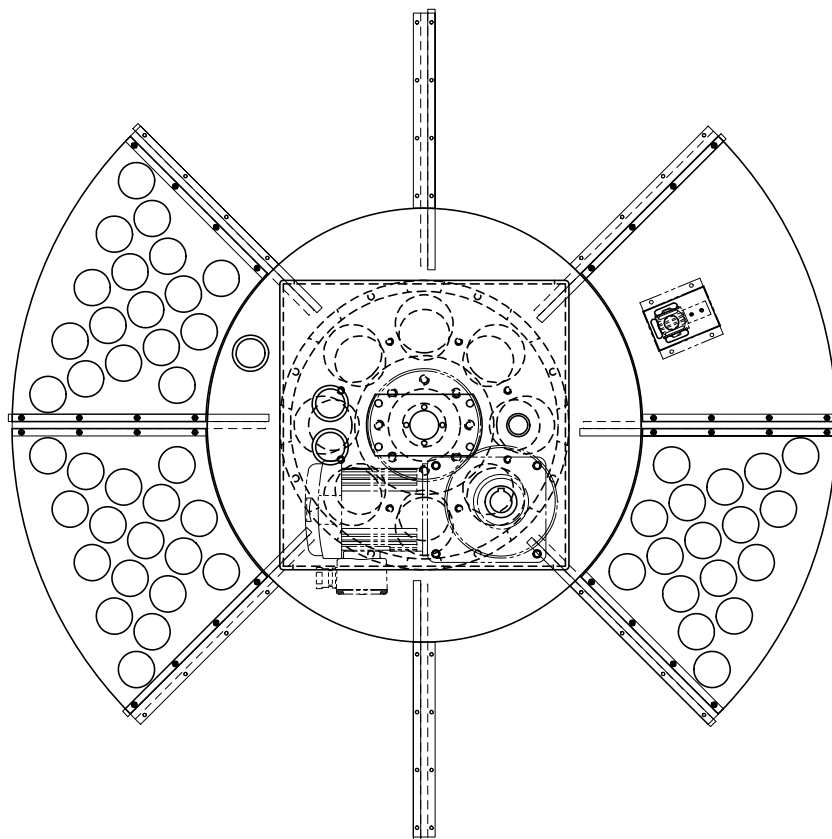
4. 内側の加熱コイルに接続している線を外します。外したケーブルは中心から出ていますので下側へ抜いて下さい。（下図C部）



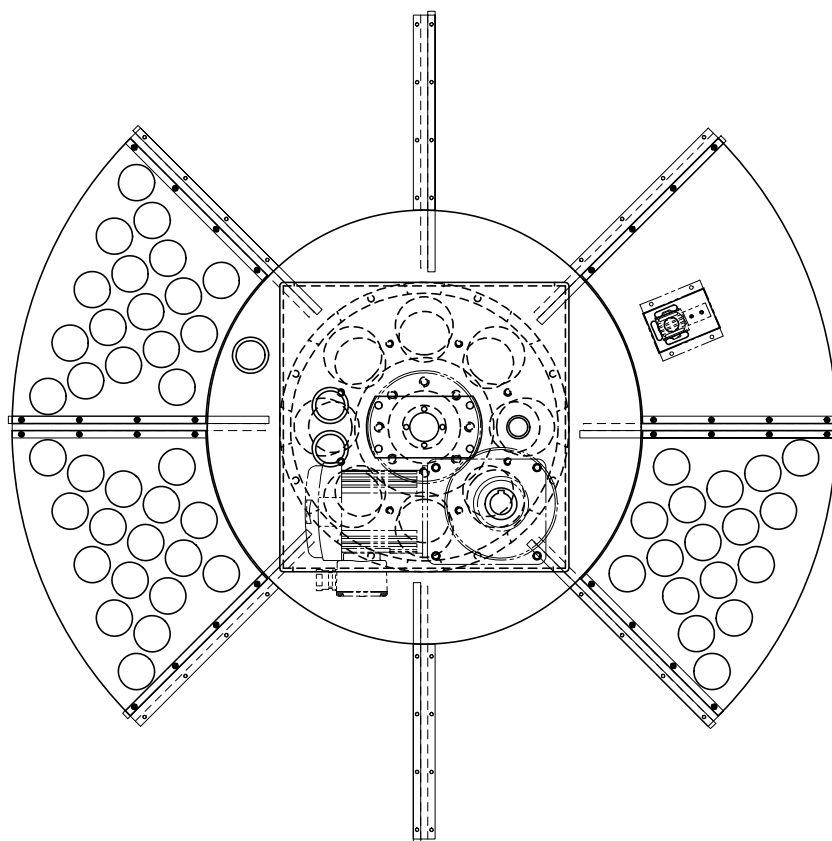
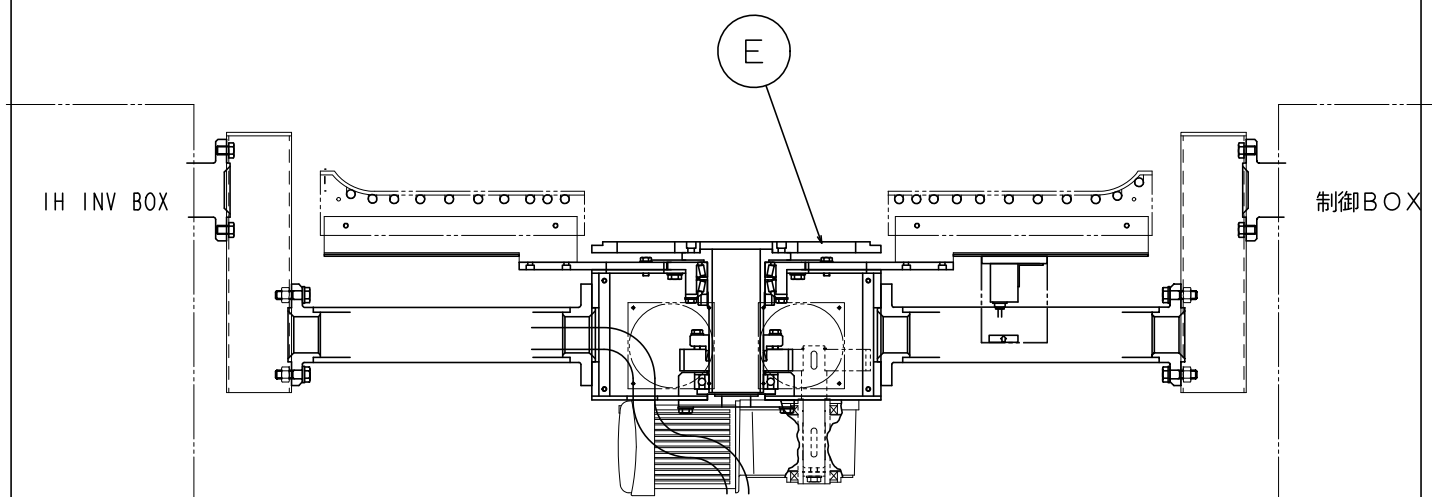
5. 次にDの部分のボルトを4本緩めて内巻きコイルユニットを外して下さい。



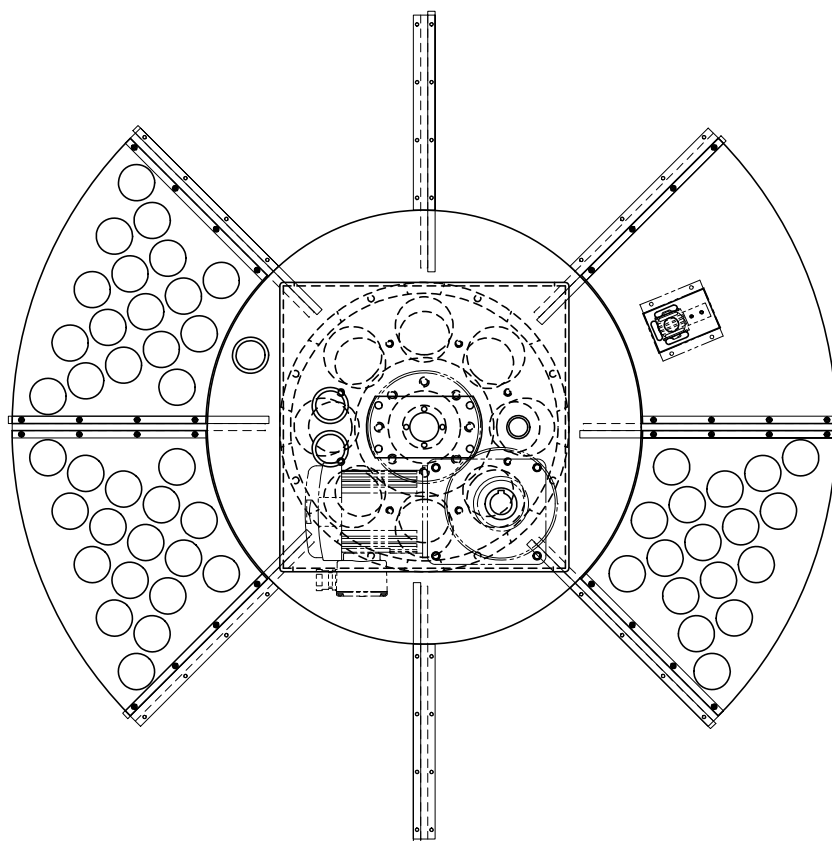
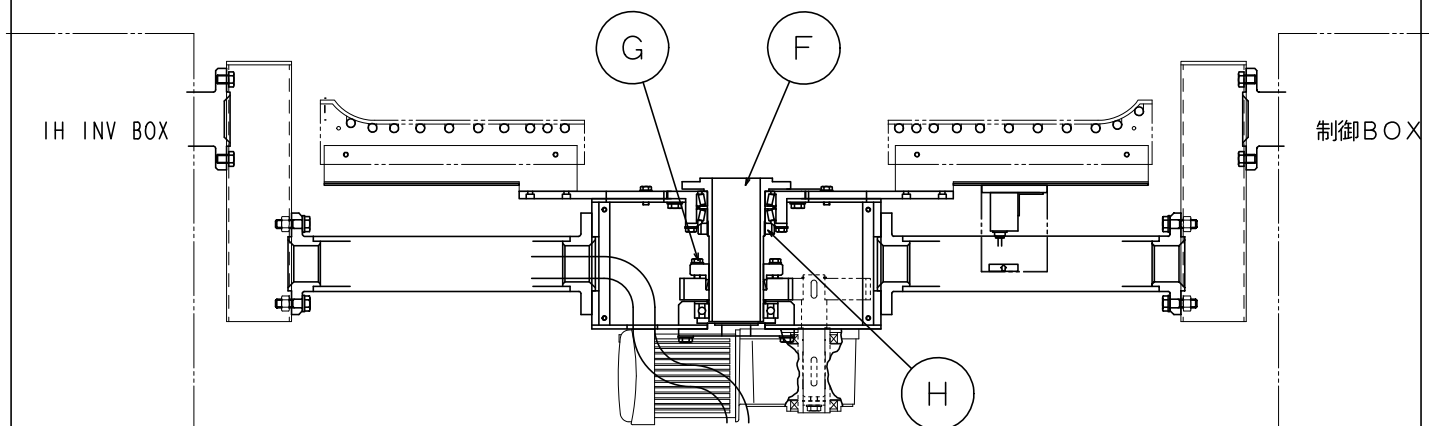
D M6六角ボルト



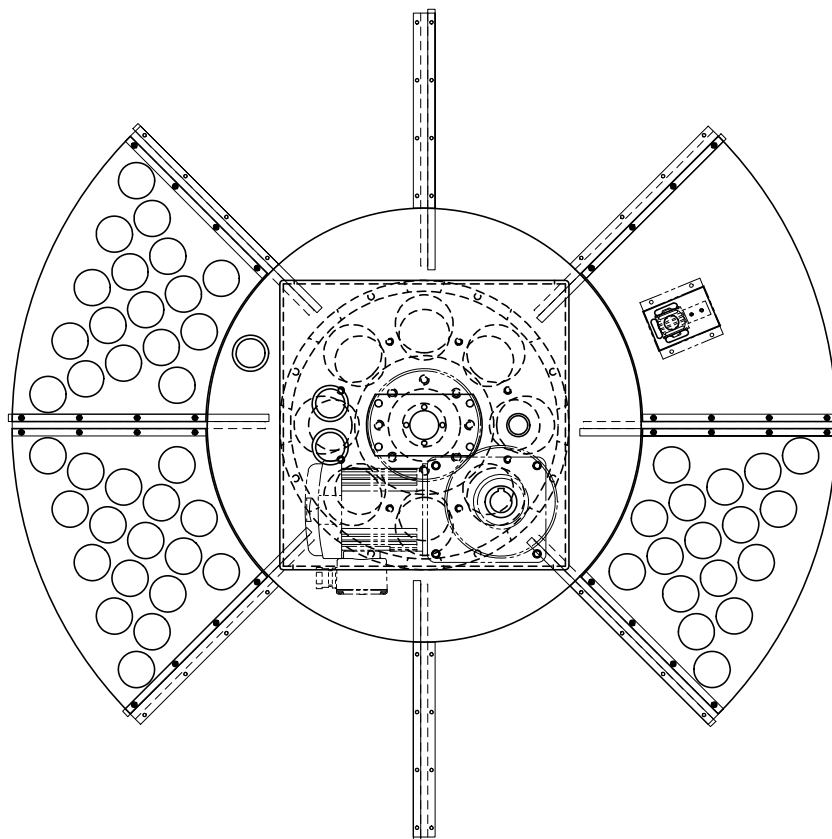
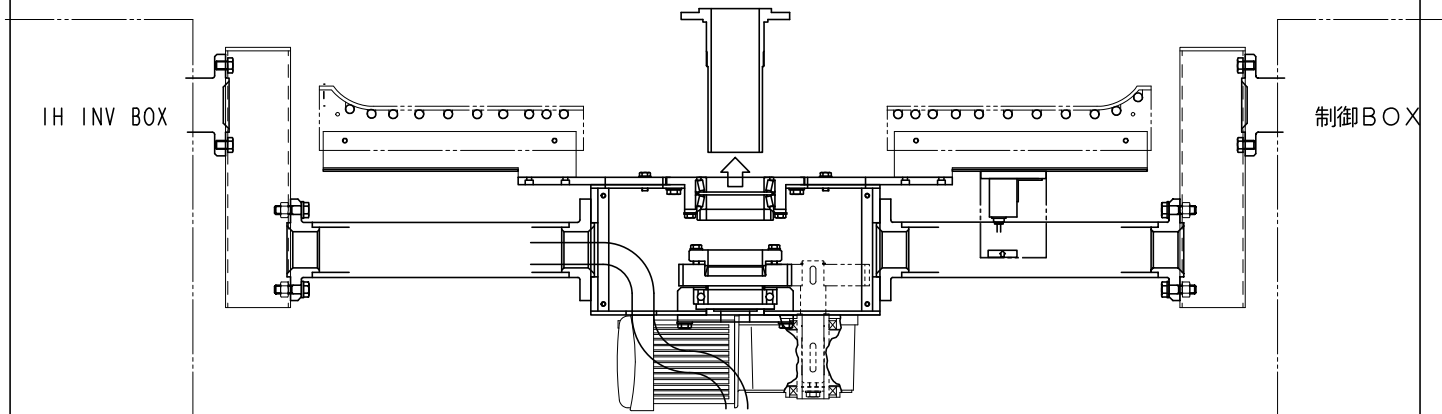
6. 次にEの円盤を外して下さい。



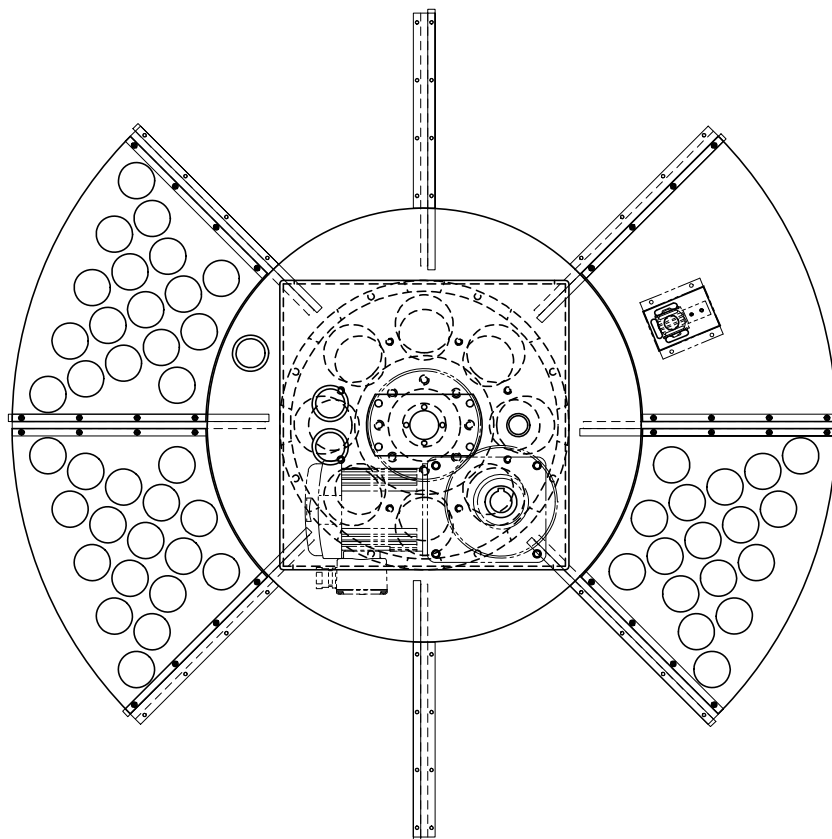
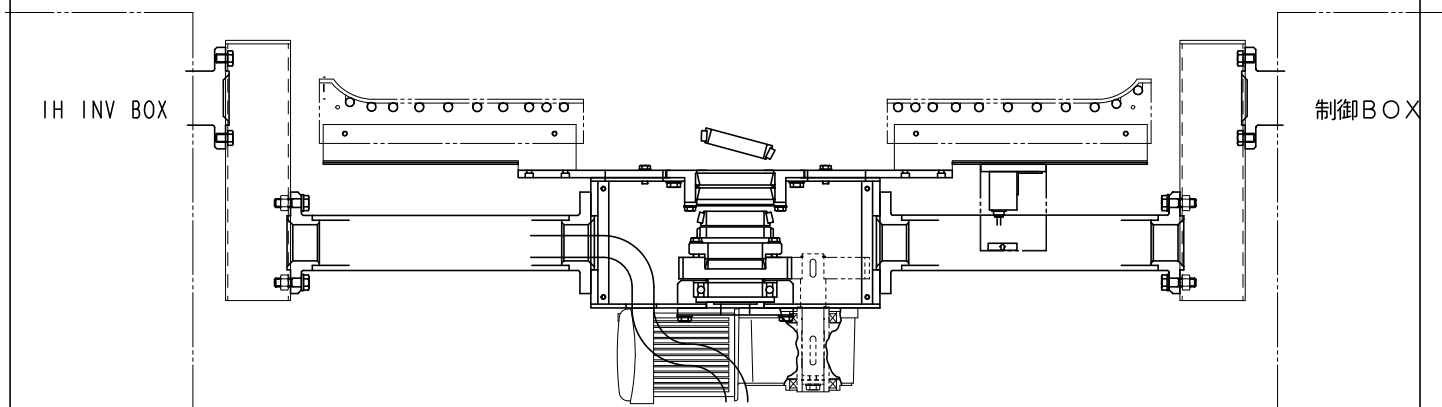
7. 次にFの中空軸を抜きますのでBOXの前後のカバーを外して下さい。
BOX内に平歯車があり、その上にテーパー止めるGのボルト8本はありますので
順番に緩めて下さい。また、その上にある大きなナットHも緩めて下さい。



8. ボルトを緩めたら、ゆっくり上方向に中空軸を外して下さい。(少し抜きにくいかもしれません。)



9. ベアリングの内輪だけを上下別々に外します。外した後、外輪テーパ部分が打痕やキズがある場合には1のハウジングも外して外輪も交換して下さい。ほとんどの場合内輪のみでOKだと思います。



10. ベアリング組付け時は機械グリスの封入を十分に行ってください。（下図参照）
あとは、ばらした手順で組付けて下さい。

